



2020年度 第1回
北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会 会議録

開催期日	2020年5月15日(金)			
開催場所	北栄町大栄農村環境改善センター 大会議室			
開会時刻	午前9時30分			
出席委員 (10人中7人)	萬 章夫	坂本 三都	西村 ひろみ	宮川 美貴子
	三村 章雄	清水 武	玉木 純一	
欠席委員(3人)	山本 洋介	吉田 元信	南場 兄一	
事務局出席者 (7人)	別本教育長	杉本課長	牧本参事	前田室長
	松尾室長	岡崎館長	磯江館長	永田理事長
	荒川事務局長			
書記	塚根			
1 開会	事務局杉本課長の司会進行で開会。			
2 あいさつ	<p>◆別本教育長によるあいさつ</p> <p>本日は、2020年度第1回社会教育委員会兼公民館運営審議会にお集まりいただき、ありがとうございます。昨日鳥取県では、新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言が解除されましたが、県知事から引き続き新たな生活様式を図るようお願いがありました。</p> <p>本町においては、3月2日から16日まで、4月6日から5月6日まで、休業措置をとる異例の事態となりました。さらに、現在子ども園においては、登園自粛をお願いしているところです。多くの町民の皆さんにご苦勞をお掛けする中、様々な要請にご協力をいただいていることに感謝を申し上げます。</p> <p>鳥取県の感染者数は3名であり、全国では岩手県に次ぐ少なさです。これは、みんなが一つになって行動していくんだという思いが培われた結果だと思います。委員の皆さんには、2年間という任期の中で、社会教育活動の発展にご尽力いただければと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。</p>			
3 定足数の確認	委員10名中7人が出席。半数以上の出席者があることを確認し、公民館条例施行規則第4条により会議が成立することを報告。			
4 自己紹介	各委員、事務局出席者自己紹介。			
5 委員長・副委員長の互選	委員長に三村章雄委員、副委員長に玉木純一委員が選任される。			
	規約に基づき、三村委員長が議長となり司会交代。			
6 議事録署名委員	委員長の指名により、萬章夫委員・清水武委員が議事録署名委員となる。			
7 報告事項	(1)社会教育委員・公民館運営審議会委員の役割、年間スケジュールについて(資料P.1~3)			
前田室長	今年度はじめて社会教育委員になられた方には、「社会教育委員(基礎編)」「社会教育委員(応用編)」を配布し、活用をお願いし、社会教育委員・公民館運営審議会の役割・年間スケジュールについて資料をもとに説明。(資料P.1~3)			
	(2)社会教育事業計画について(資料別冊)			
前田室長	<p>◆社会教育事業、文化・文化財事業、社会体育事業について(資料P.4~9)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて</p> <p>『生活アンケートの実施(3年に1度実施)』は、現在学校と調整し、6月の実施を考えています。今後、皆さんに協力ををお願いすることもあるかもしれません。</p> <p>『北栄町文化財保存地域計画の策定』については、牧本参事が(3)その他で説明。</p> <p>『六尾反射炉跡地の試掘調査』については、今年度の実施を予定しています。</p>			

<p>前田室長</p>	<p>『第33回すいかながも健康マラソン大会』については、新型コロナウイルスの影響を受け、中止を決定しました。楽しみにして下さった方に対して、何ができるのかを検討しています。その一つとして、すいかとながいもの購入の際に、1,000円を割引くという仕組みを作り、マラソン申込み者の方々にDMを発送しました。</p> <p>『通学合宿の実施』については、学校の行事等が秋に流れているため、調整が必要となりますが、昨年度の参加者から「とても貴重な体験はできた」という言葉をいただいています。家から離れ、自分たちだけで生活することは、貴重な経験なので是非実施したいと考えています。</p> <p>新型コロナウイルス関係で懸念している事業が、『ウォーキング事業』と『成人式』です。特に、『成人式』については、県外から帰ってくる人をどのように集めるかを検討しなければいけないと思います。</p>
<p>松尾室長</p>	<p>◆人権教育事業について(資料P.13~14)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて</p> <p>『部落差別解消推進法を踏まえた条例制定』や『ネットモニタリング事業』、『小学生への学習支援事業』、『高齢者への居場所づくり事業』の4つの事業に新たに取組んでいきたいと思えます。また、6年ぶりに『人権学習会』を、町内の4つの全ての学校で実施できるようになりました。各学校の協力もあり、たいへん嬉しく思います。</p>
<p>岡崎館長</p>	<p>◆中央公民館事業について(資料P.15~17)</p> <p>人を集めての事業が多くあり、新型コロナウイルス感染症の観点から三密にならないよう対策を取るなどして実施するなど検討が必要な事業も出てきますが、今年度の事業計画について説明します。『夏休みわくわく体験』は、夏休みに小学生を集めて、東部・西部地方に出かけ、町内ではできない体験をする事業であり、今年度は、ジオパークにて砂丘の成り立ちの学習や砂絵作りを予定しています。毎年、20名の定員で募集しますが、今年度は定員を減らすことを考えています。</p> <p>『美術展事業』については、現時点では開催する予定です。</p> <p>『北栄文芸事業』については、今年度は記念号の発刊があり、そこでの特集を考えています。</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて</p> <p>ふるさとかるたを作成し、ふるさと北栄町の魅力を再発見することを目指しています。</p>
<p>磯江館長</p>	<p>◆図書館事業について(P.21~23)</p> <p>図書館の大きな使命は、資料(本)の提供や講座事業、普及・啓発事業です。資料の提供としては、住民の知りたい・学びたいという要求に応えられるように、丁寧な対応をしていきたいと思えます。講座事業では、新型コロナウイルス対策として、できることをできる形でやっていきます。具体的には、参加者の多い講座は、2班に分けて実施する等、三密を避ける対策をしています。</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて</p> <p>『「今こそ絵本を！」推進事業』に力を入れています。毎年、柳田邦男先生の講演会を実施しており、今年度も実施予定です。このような講座を三本柱で行いたいと思えます。柳田先生の講座は一般を対象に実施し、その他にも親子対象と中学生対象の絵本の講座を実施していきます。また、いつでもどこでも絵本を手に取り、良さが分かるような普及・啓発を図っていきます。毎月町報でおすすめの絵本を紹介するといった地道な活動も進めていきたいと思えます。</p>
<p>永田理事長</p>	<p>◆中央公民館大栄分館事業について(資料P.18~20)</p> <p>例年通りの事業をやりたいと思って計画しましたが、現在の状況ではどうなるかわかりません。ただ、子ども達も待っていることから、4月と5月にかけて広い部屋で、3人がけの机に1人が座るような対策をしながら、実施しました。子どもほくえい塾は、子ども達が楽しみに待っているため状況をみながら実施していきたいです。また、大人の講座やグループでの活動は、たくさん利用があるので、気を付けていただくよう注意をしています。</p>
<p>荒川事務局長</p>	<p>◆北栄スポーツクラブ事業について(資料P.10~12)</p> <p>スポーツクラブの活動目的は、スポーツを通し、健康で明るいまちづくりの推進です。主管事業の各種運動教室の開催や自然体験活動は、状況をみながら実施をしたいです。また、各種スポーツ大会の実施を予定する他、スポーツ少年団活動においても、子ども達が思いっきりスポーツに親しめるようサポートしていきたいと思えます。また、町内の体育施設の管理と学校体育施設の利用の受付業務も行っています。</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて</p> <p>今年度は、新たに中国ブロックの海洋センターの事業を行っていますが、新型コロナウイルスの影響を受け、イベント等が中止になっています。また、琴浦町で開催が予定されていた郡民スポーツレクリエーション祭は、中止となりました。さらに、8月に予定していた自然体験セミナーについても、県をまたぐ事業なので、中止としました。</p>

<p>牧本参事</p>	<p>◆北栄町文化財保存地域活用計画の策定について(資料P.4~12)</p> <p>○文化財保存活用地域計画の取組みについて 国の文化財保護法が改正され、文化財の保護をはじめ、特に活用が推進できるようになりました。北栄町においても、この改正に則り、文化財の活用をどんどん進めていこうということで取組みがはじまりました。今年度は、この計画を策定し、文化庁に申請したいと考えています。具体的には、北栄町の文化財保護委員や自治会長会等でご意見を伺う他、役場内の各課とも連携しながら取組みを進めています。</p> <p>○北栄町の文化財について(別添資料 指定文化財) 北栄町は、狭い町ですが、たくさんの文化財があります。由良の台場や東高尾の観音寺の仏像等、国の指定文化財になっているものがあります。なかなか知られていないものを、町民の皆さんにも知っていただき、活用していただければと思います。</p> <p>○文化財保存活用地域計画の位置付けについて 今年度に改訂となる北栄町まちづくりビジョンの中に、位置付けるとともに、北栄町教育大綱や北栄町教育振興計画にも位置付けをし、それらに基づいてこの地域計画を位置付けるとしてあります。</p> <p>○文化財保存活用地域計画の理念について 理念は、「北栄町の地勢に特徴づけられた歴史文化の価値を共有し、町・町民をあげて守り、育み、誇れるまちづくりに活かす」としてあります。また、基本方針を、掘り起こし・守り・育み・楽しみ、体感できるようにする・まちづくりに活かすとしてあります。</p> <p>○文化財活用のイメージ 北栄町の地勢は、海岸沿いには砂丘が発達しており、山側には大山由来のクロボクの大地が広がっています。そこに育まれた文化や文化財が、それぞれのエリアにあるので、その特徴を活用したいと思います。 文化財の特徴を活かすために、7つのテーマを掲げて保護と活用ができればと考えています。1つ目として、由良の台場や六尾反射炉のような近代化遺産が継承できるエリア。2つ目として、東高尾の観音寺のように仏像郡が密集した祈りと癒しの空間のエリア。3つ目に、砂丘の開発の歩みがうかがえるエリア。4つ目に、文化芸術活動が盛んなことから芸術文化の薫るまちを推進していくエリア。5つ目に、豊田太蔵が開設した育英養や正牆適処の研志塾等、県内でも近代教育がいち早く取組まれているエリア。6つ目に、古墳を活かすことができるエリア。7つ目に、アニメを活かすエリア。この7つのテーマごとに保護と活用を進めるために、各エリアにストーリー性を持たせて、わかりやすく具体的な事業が展開できるように計画を立てたいと考えています。他の市町村と関連していることもあるので、連携していければと思います。 今後は、町民のみなさんの意見を聞く機会を設けるほか、文化財保護委員会等に諮り、計画を策定し、今年度中に文化庁に申請していければと思います。</p>
<p>議長</p>	<p>(7)報告事項について、気づいたことや困っていること、要望等でもかまわないので、何か意見はありませんか。</p>
<p>玉木副委員長</p>	<p>B&G海洋センターのトレーニングルームは閉鎖ですか。閉鎖が解除される目途は立っていますか。</p>
<p>荒川事務局長</p>	<p>トレーニングルームについては、全国の色々なスポーツジムが感染源となっていることを受け、4月18日から一般開放をせず閉鎖している状況です。昨日、緊急事態宣言が解除されましたが、県の体育施設あるスポーツジムについては、現在も閉鎖しています。県の体育施設の動きを参考にし、本施設においてどこまで新型コロナウイルスの感染防止対策が徹底できるかを併せて判断したいです。個人的には、近いうちに開けたいところですが、現時点でそれがいつになるかは言えない状況です。</p>
<p>杉本課長</p>	<p>(補足説明)ポイントとして、トレーニングルーム等を一ヶ所開放すると、県内の利用を求める人々が集中してしまいます。例えば、本体育施設に中部地区全体から人が集中してしまえば、いくら感染予防の体制をとっても、三密の回避が難しくなります。そのため、他の体育施設とも足並みを揃えなければいけないという判断をしています。また、本日県の本部会議が開かれていることから、こちらの状況も判断材料として考えていただければと思います。</p>
<p>議長</p>	<p>プールについても同じような対応ですか。</p>
<p>杉本課長</p>	<p>プールについても同じような考え方です。</p>

萬委員	<p>学校の立場からですが、子ども達のために学びや体験の場を作っていただきありがとうございます。新型コロナウイルスの影響から、行事等が2学期に集中しています。土日等の行事については問題無いですが、それ以外に実施される場合は、早めに日程調整をしていただければと思います。図書館の『「今こそ絵本を！」推進事業』の講演会等については、本年度においても事前に絵本を読んで感想を送らないといけないのであれば、早めに教えていただき、余裕を持って取組めればと思います。</p>
議長	<p>そのような対応でよろしくをお願いします。</p>
清水委員	<p>スポーツ関連ですが、協働事業の中の『健康寿命日本一大作戦事業』についての説明と数値目標があれば教えてください。</p>
荒川事務局長	<p>平成29年度に日本財団から補助をいただいはじまり、各自治会の公民館やコミュニティ施設といった身近な場所で、どなたでも気軽に運動できる場やコミュニティの場を提供すること目的とした事業です。 私達が指導できればいいですが、なかなかそのような訳にはいかないで、各自治会に指導者養成をして、その方にリーダーとなってもらい運動する場を提供していくといった事業です。平成29年度は、7自治会。平成30年度は、1自治会。昨年度は、参加が無かったので、現在は8自治会で実施しています。今年度は、3つの自治会に手を挙げていただければと思っています。手を挙げていただいた自治会には、指導者養成をし、足腰を鍛えるステップ台や北栄スポーツクラブが勧めているニュースポーツの室内グランドゴルフ・パットゲームスターの用具を提供しています。</p>
議長	<p>北栄町文化財保存地域活用計画の策定は、新しい試みですので、皆さんからのご意見により、内容の濃いものになればと思います。</p>
杉本課長	<p>昨日のニュースでも言われていましたが、新型コロナウイルスが蔓延する中で、自分の住んでいる地域の魅力や県内のいいところを知って、今の生活を楽しんだり、楽しみを増やしたりすることが大事になります。それが、新しい社会や変わっていく社会においても、重要な要素になるということも言われていました。 北栄町文化財保存地域活用計画は、難しく聞こえますが、自分達の地域には素晴らしいところがあります。例えば、北条砂丘とクロボクの大地があることによって、農業が盛んになったり、厳しい歴史がある中で知恵と勇気を出し合って乗り越えた方がいることで、文化人や実業的・事業的な面で成功した人が多かったり、自由な発想を持った青山剛昌さんを生み出したりしています。風土は、地域の人々にとって重要であり、そこで育まれたものを素晴らしいと思えることは、住むことを楽しく思ってもらうチャンスだと思います。みんなに知ってもらう機会を提供することで、地域の人々が自分たちの地域の良さを再認識してもらい、日々の生活を楽しむ取組みが増えればいいと思います。この計画をきっかけに、意見や提案をたくさんいただければと思っていますので、よろしくお願いします。</p>
議長	<p>文化財を歴史と暮らしに結び付けて、位置付けてほしいと思います。町民一人ひとりが文化財について分かると、親戚を案内したり、自慢したりできると思います。以前、県外の檀家さんが来られた時に、蜘蛛ヶ家山の展望台で町内の説明をすると感慨を受けられたことがありました。地域について改めて知り、考える機会になり、そうして得た情報が町民に定着させる取組みになればいいと思います。</p>
玉木副委員長	<p>TCCで文化財を紹介する番組を放送するのはどうでしょうか。観音寺は、車を使っても遠いので、その様子も流したらどうでしょうか。</p>
牧本参事	<p>参考にさせていただきます。</p>
杉本課長	<p>是非、検討したいと思います。この前、由良藩倉跡の試掘調査を行った時、自治会等の身近な人に調査報告をしたかったのですが、新型コロナウイルスの影響でできなかったの、町のFacebookの動画で牧本参事や職員が説明をする様子を発信しました。みんなに見てもらい、興味を持ってもらうことで、県内から出れない中でも身近な場所を楽しんでいただければと思います。TCCや町の広報とも相談しながらやっていきたいと思います。</p>

8 協議事項	(1)今年度の社会教育事業への関わりについて
前田室長	<p>○『通学合宿事業』について(資料P.13) 昨年度は、9月から10月に掛けて実施をしたので、今年度もその時期に3泊4日で実施できればと思います。昨年度は大栄と北条と分けて、3泊4日を2回実施しましたが、正直受け皿となる事務局も大変な状態でした。可能であれば、大栄と北条を1ヶ所で実施できればと思います。しかし、そうなると人数が多くなり、新型コロナウイルスのことを考えるとどうなるか分かりませんが、一緒にできればということも考えています。</p> <p>今年度は、やり方のほか、実施できるかどうかも含めて考えていきます。実施をするとなると、『通学合宿事業』の醍醐味は、地域の人と繋がることなので、社会教育委員の皆さんには、ご都合をつけてボランティアとして参加していただければと思います。実施が決定したら、ご案内しますので積極的な参加をしていただければありがたいです。</p> <p>○『家庭教育12か条』他(資料P.14~15) 『6:30(ろくさんまる)運動』として、朝早く起きて『朝の元気配達便!』でみんなの声を聞くことは、いいことだと思います。『朝の元気配達便!』では、新型コロナウイルスの影響がある中、それに合わせた放送文に変える等しました。また、小・中学生だけでなく、町長や教育長にも出ていただいたので、社会教育委員の方をはじめ、色々な人の声で家庭教育を広めていくことも考えています。そういった機会を設けていきたいので、積極的に参加していただければと思います。また、提案等があれば、それを参考に事業を発展させていきたいと思うので、よろしくお願いします。</p>
議長	意見や質問はありませんか。…特になし。
	(2)その他
	特になし。
9 その他	
前田室長	スポーツ推進委員の募集と北栄みらい伝承館で実施中の企画展と今後実施予定の企画展について案内。
杉本課長	昨年度作成した地域副読本についての紹介。
10 閉会	
議長	以上で閉会。
閉会時刻	午前10時35分
	上記のとおり相違ございません。
委員長	三村 章 雄 
議事録署名委員	清水 武 
議事録署名委員	萬 章 夫 